



結果は大事 それ以上に過程が大事

を家庭でも!

今月に入って間もなくミラノ・コルティナ冬季オリンピックが開幕し、早いもので近々クライマックスを迎えます(2/22終了)。連日、日本選手が大活躍で、国内でも盛り上がっています。特に冬季オリンピックは道内に所縁のある選手が多く、普段は観戦しないような種目でも、つい応援に熱がこもり、いつの間にかテレビの前でガッツポーズしてたりして…。

さて、今月中旬を過ぎて、早いもので3年生は卒業まで3週間余り、1・2年生は学年修了まで1か月余りとなりました。各教科の先生方は、そろそろ学年末の成績をまとめる時期になります。子ども一人一人の学び方やその成果を評価しつつ、総合的に判定した学習成績の結果を1・2学期末同様に、通知表にてお知らせします。3学期末は1年の総合成績です。

保護者の皆さんは、お子さんの通知表をご覧になったとき、声の掛け方に迷ったことはありませんか？

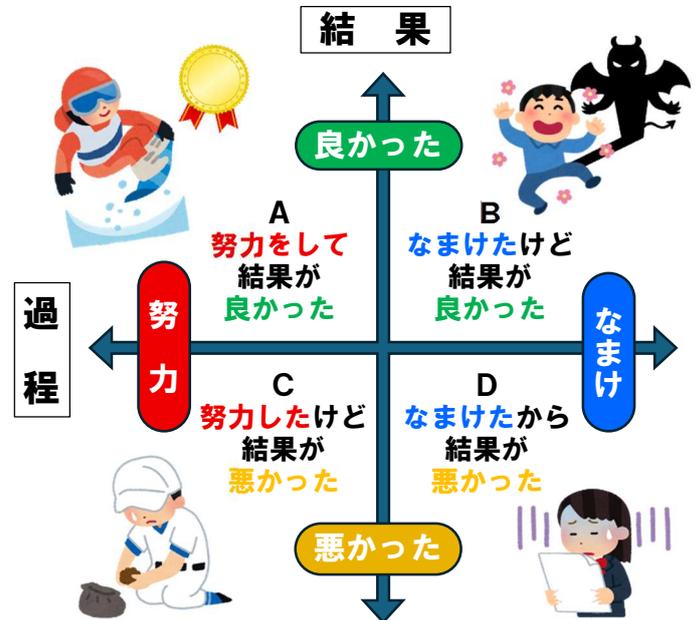
今号では、ご家庭でのご指導に少しでもお役に立てればと、**子育てコーチング** から一部を紹介するので、お時間あるときにでもご覧ください。

右上の図は「結果」と「過程」の関係を4領域に分けて表しているものです。その下の黄色の部分にA～Dの領域名称と簡単な説明です。

結論として、今後の子どもの成長が期待できるのは『A領域』であり、結果への対応によっては最も成長を妨げるのが『B領域』です。「努力なしにたまたま結果が良かった」ことの「結果」を褒めることで、その子の「努力をしよう」とする意欲が低下します。結果のみ褒められることが繰り返されると、努力は必要ないと認識してしまうのです。「結果さえ良ければいい」という考えは、時には、テストであればカンニング、スポーツであればルール違反などの不正行為を誘発することにつながります。コワイことに、これは反社会的な犯罪者などの思考に近いものだそうです。

一方で、『C領域』は、「悪かった」という結果でも、結果のみを評価するのではなく、目標に向かって努力してきた行動を褒めることがポイントです。取組の「過程」を認めて、次なる行動を応援することは、未来の良い結果への期待につながるとともに、子どもの主体性の伸長に大きな効果があります。

『D領域』については、当然の結果にしかありませんが、こちらは「結果」よりも、まずは行動を促すことが大切です。努力の仕方や手順、目標のたせ方や生活習慣の改善など、個々の課題を丁寧に分析しつつ、「やればできる」という意識を高めて、まずは行動です。行動なしに過程の評価はあり得ません。



- A_成長・再現領域 (「学び方」を学んだ状態)
- B_偶然成功領域 (偶然の成功体験は成長を妨げる)
- C_改善可能領域 (今後の成長が期待できる)
- D_停滞・消耗領域 (努力より先に※手立ての工夫を)
※いつ、何を、どう取り組むのか。

テレビでオリンピックを観戦しながら思いました。「この選手たちは、AとC領域で生きてきた人々なんだろうなあ…」と。だから、見るものに感動を与えるのだらうと思いました。

BやD領域の人にはムリだよなあ、とも…。

勉強でも、スポーツでも、音楽でも、子どもは、自身の成長のために何らかの目標に向かって行動すること(過程)が必須です。にもかかわらず、努力なしの偶然の結果を認めてしまうと、「褒める」行為でも子どもの成長にマイナスに作用してしまいます。

「うちではもうすでに心がけていますから…」という保護者の方には蛇足になりましたが、ココまで拝読いただき、ありがとうございました! 近々お届けする通知表の結果と、今までのお子さんの過程との関連について、適切に注目して評価してあげてください。

今回は、保護者の皆さんに向けた内容にしましたが、生徒の皆さんも、コレ、読んでますよね?

勉強に関して、スポーツに関して、音楽に関して、あなたはA～Dのどこに当てはまりますか?

それぞれのことに挑みつつ、今後も成長をし続けなければならない中学生諸君、「セルフトーク(自身への声掛け)」にて、自分に対して前向きな言葉を探して実践してみてください。

羽中の系譜

2月2日、今年の4月に入学予定の羽幌小学校6年生を本校に迎え、新入生説明会を実施しました。

今年度も、早く中学校に慣れてほしいという願いから、中学校1年生が、自主制作のパンフレットを使って学習や生活の説明を行ったり、ジェスチャーゲームなどを企画して楽しみながら、交流を図りました。初めは中学生の方が緊張気味でしたが、時間が経つにつれ、楽しそうな笑い声が体育館に響いていました。

その間、別室にて保護者を対象に、羽幌警察署の署員の方から、スマホの安全利用についての注意喚起をいただきました。また、本校の教務部長と教頭から、新年度準備やPTA活動の説明を行いました。新1年生保護者が担当する新たなPTA役員の選出を4月の懇談会で…とお伝えしたところ、皆さんでワイワイとあっと言う間にその場で決定！驚きでした…。

6年生とその保護者の皆さんへ…。これからの中学校生活をお伝えするにはあまりにも短い時間でした。しかし、入学までまだ時間はありますので、中学校にいつでも見学に来てください。今の中学生の授業の様子や校舎をご案内しますので、中学校にお気軽にご連絡ください。

新入生説明会

今回も昨年度に引き続き、中学生による企画と進行の場面を設けました。

今後も後輩を仲間として受け入れようと、先輩が力を尽くすこの“系譜”を大切に受け継いでくれることを願います。

中1の皆さん お疲れさまでした！

中学生の企画コーナーにて司会進行を務めた1年生の〇〇〇那さんは、「去年は私たちも説明会に参加して入学が楽しみになったので、今年も明るい雰囲気にして、6年生の皆さんが楽しく参加してくれるといいなと思って準備しました。」と答えてくれました。

同じく進行を務めた〇〇〇椀さんは、「はじめは緊張したけど、レクのおかげでみんなで盛り上がる事ができて良かったです。もう少し堂々と進行して中学生のカッコいいところを見せられたらもっと良かったです。」と振り返っていました。

Cooking with English Recipes



These recipes are in English.



3年生の英語の授業にて 2/16

2月の校長室前掲示板

